＜**沖縄のことわざ**＞

沖縄のことわざのことを

**「くがにくとぅば（　　　　　　　　　）」**とか**「んかしくとぅば（　　　　　　　　）」**と言います。

・ば　　（であったときから皆兄弟）

・ぬや　や　ねーらん　（指の長さは全部違う。→人はそれぞれ考えや意見はことなるのだから、他人の意見も尊重すべきだ。また、ひとりひとりを大事にしよう。）

・　い　　（物事は、すべて最後の結果が大切。→人生何があるかわからないが、追い詰められた最後の最後に一発逆転だってできるんだ。）

＜**ウチナーグチ（沖縄口）の原則**＞

沖縄方言のウチナーグチを少しだけ勉強してみましょう。以下の原則がわかっているだけで、かなり楽しく言葉がわかります。

●ウチナーグチの母音●

1. 原則として、アイウの３つ。「アイウエオ」→「アイウイウ」になります。

たとえば、夜（yoru）はyuru　つまりユルになります。星（hoshi）はhushiフシですね。

1. アイ、アエ → エー　アウ、アオ → オーに変化します。

たとえば、前（mae）はmee　メー

竿（sao ） はsoo　ソー　になるわけです。

　●ウチナーグチの子音●

1. ｉの前後で子音が変化します。ｋ→ch　g→j　t→ch　d→j　など

たとえば、時（toki）→tuchi　トゥチ

釘（kugi）→kuji　　クジ

下（shita）→shicha　シチャ

1. ヌ　は　共通語の　「の」　になります。

たとえば　BEGIN　の「島人（しまんちゅ）ぬ宝」は　「沖縄の人たち**の**宝物」の意味です。

練習問題

1. 母音に注意して次の語を沖縄語に直しなさい

いろ（色）　　（　　　　　　　　）　　　　　　はこ（箱）　　（　　　　　　　　）

おや（親）　　（　　　　　　　　）　　　　　　よめ（嫁）　　（　　　　　　　　）

こめ（米）　　（　　　　　　　　）　　　　　　そで（袖）　　（　　　　　　　　）

1. 母音に注意して次の語を沖縄語に直しなさい

たいがい（大概）（　　　　　　　　）　 　まいねん（毎年） （　　　　　　　　）

1. 子音に注意して、次の語を沖縄語に直しなさい

たんき（短気）　（　　　　　　　　）　 きも（肝）　　（　　　　　　　　）

いとこ（従兄弟） （ ）